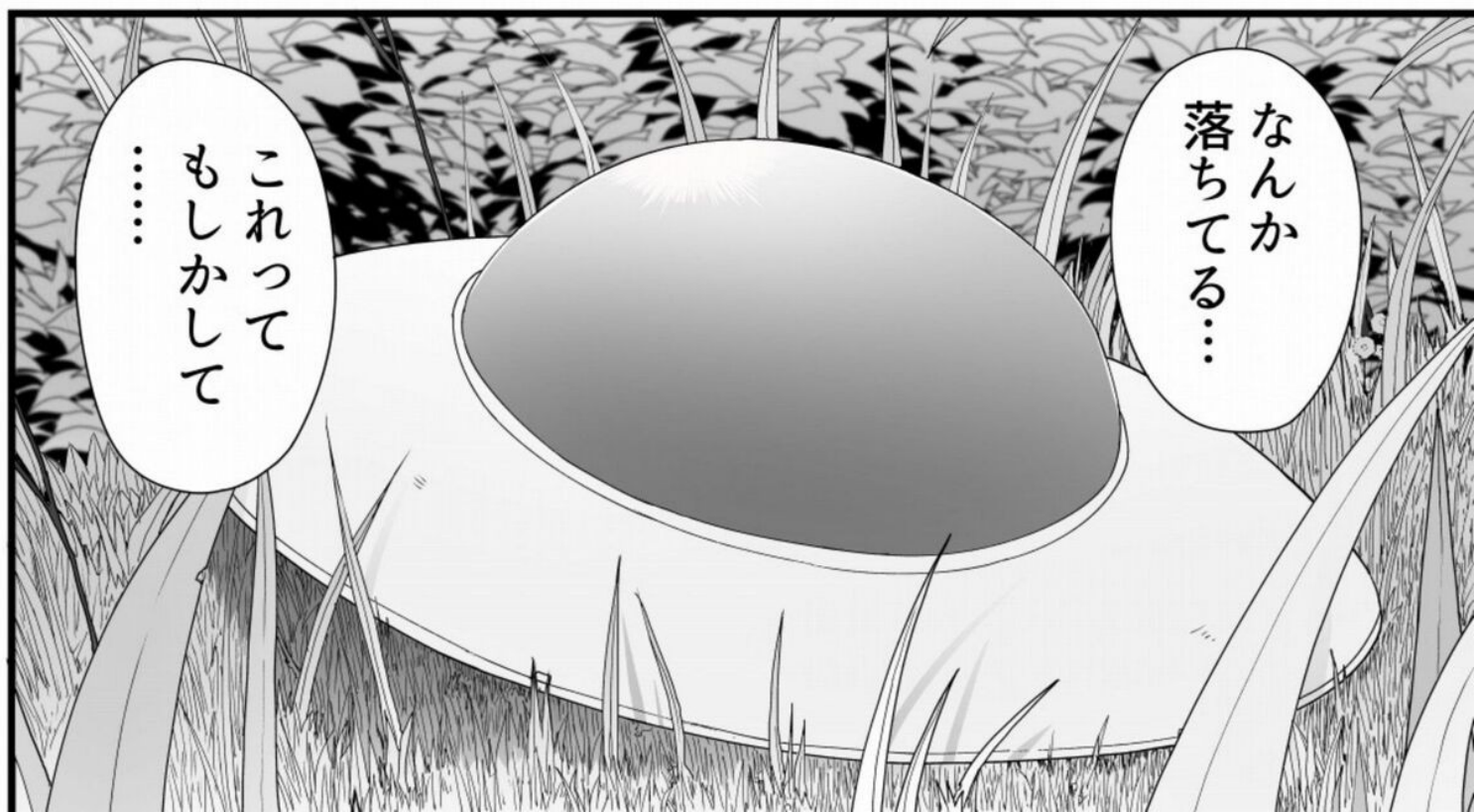
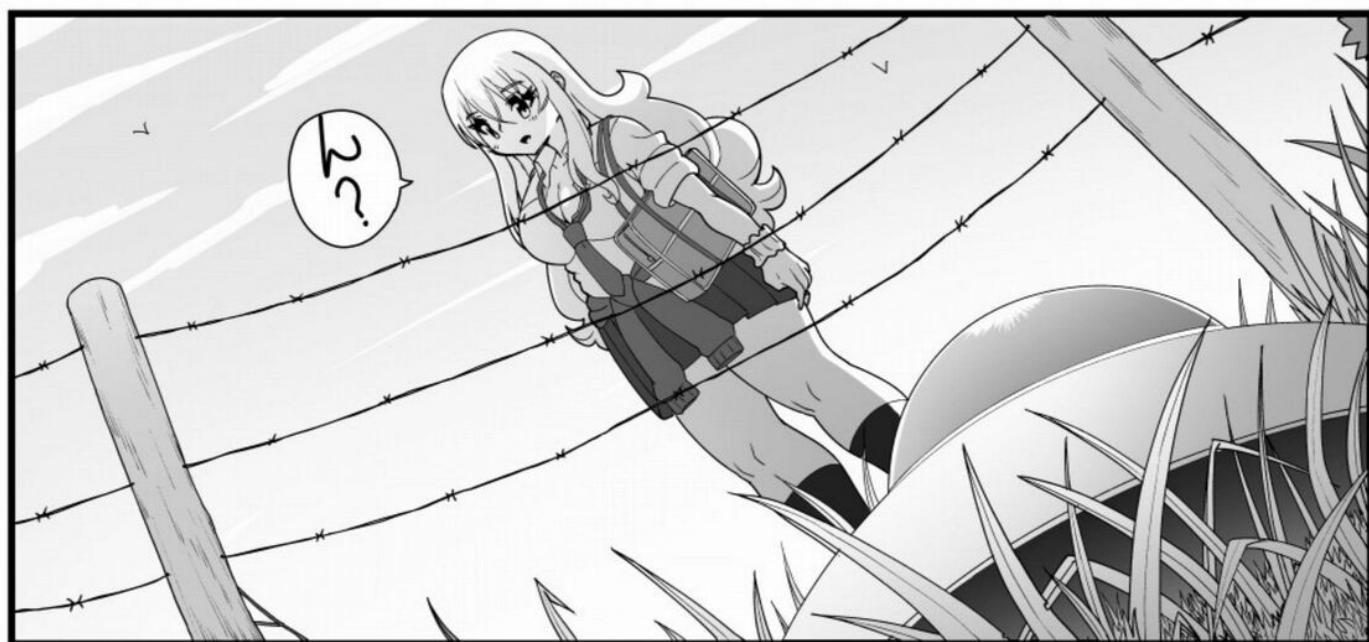
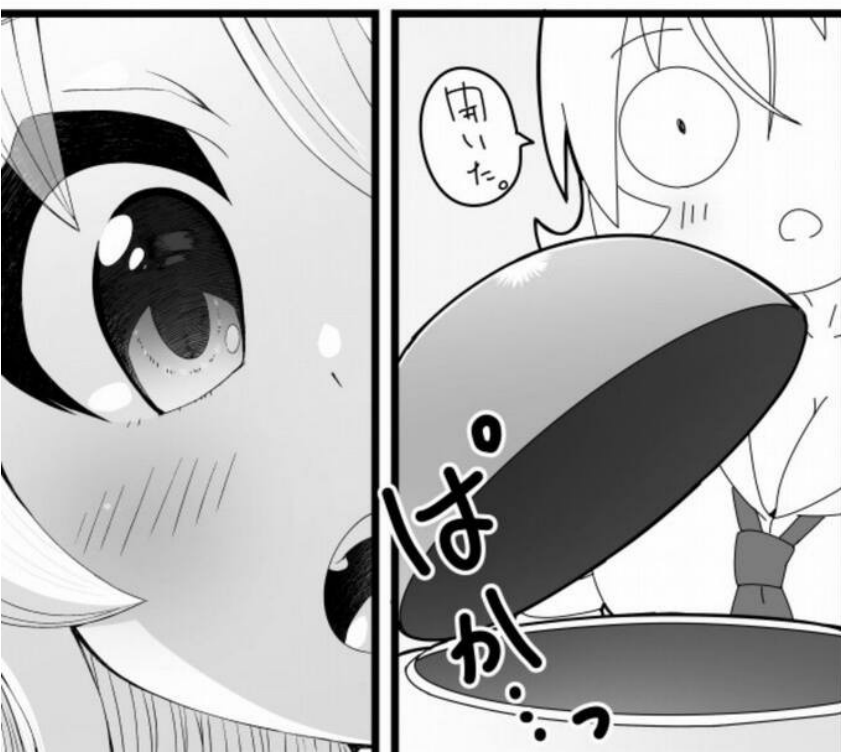


大きめギャルが 小さい宇宙人と 子作りしちゃう話

- ★おねショタ
- ★体格差
- ★漫画作品

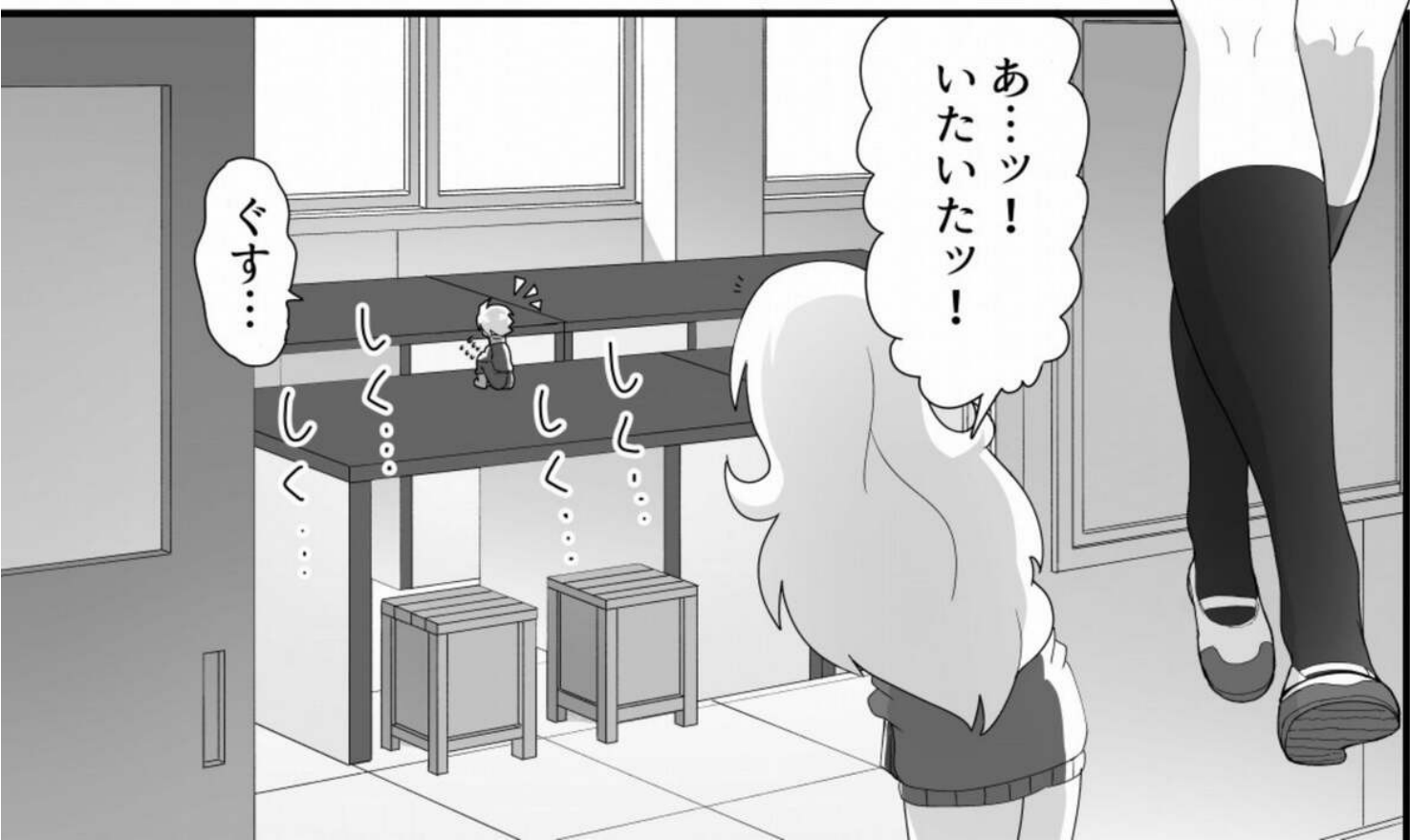














どうして
急に逃げたり
したの？
リュマくん！

わッ
!?

びく
!!

か
あ
!!

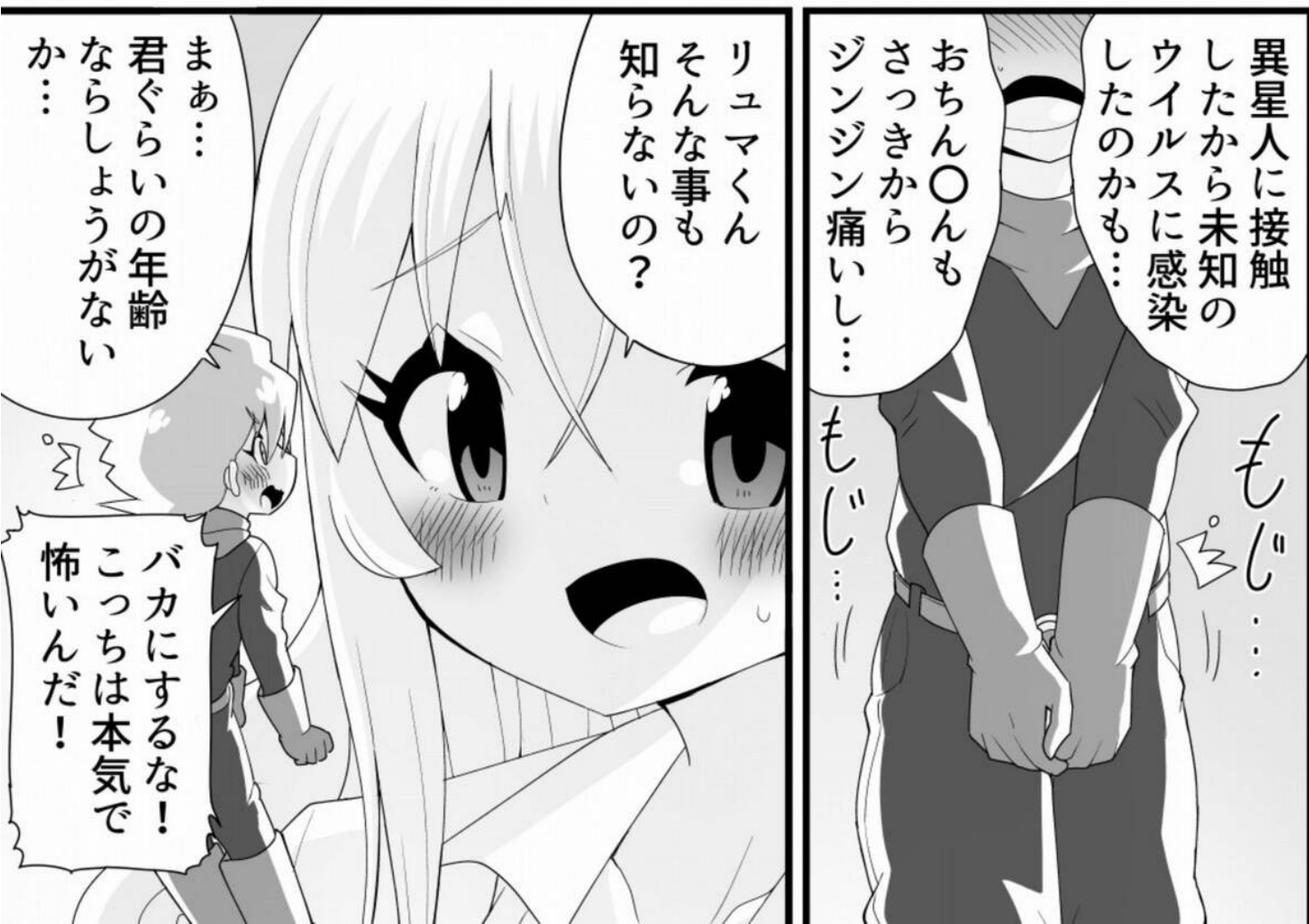


実はさつき…
巨大な女性に
囲まれてから…

ドキ

ドキ

胸がドキドキ
するし…
頭もボーっと
して…



異星人に接触
したから未知の
ウイルスに感染
したのかも…

も
じ
…

おちん○んも
さつきから
ジンジン痛いし…

も
じ
…

リュマくん
そんな事も
知らないの？

まあ…
君ぐらいの年齢
ならしょうがない
か…

バカにするな！
こっちは本気で
怖いんだ！







あゝ
かわいーい

精子いばい
出てるっ



まだ
ち○ぽ
ガチガチ
だな…

1回射精
したぐらいじゃ
ダメか…

そうだ…ッ！
じゃあ…

ひゅるる
ちゅるる
ちゅるる



いいか？
君のおちん○んを
私のお股の穴に
入れて：

君が一生懸命
腰を振って
気持ちよく
なるんだ！



なかなか
入らない：

えいッ！
えいッ！

やった♡
入ったあ♡

す♡
お♡
お♡

ぬる♡
ぬる♡

へた♡
へた♡

へた♡
へた♡







あッ♡あ…ッ♡
そこ…ッ♡
もつと…ッ♡

あ…ッ♡
おっぱいで…
ちんちん擦る
の…♡

気持ちいい
よお…♡
あッ♡あッ♡

はみ…

はみ…

すり…♡

すり…♡

ナカにッ♡精子
いっぱい射精して♡
リユマくさんッ♡

はん…♡

め…♡

はん…♡

ゆさ…♡

はん…♡

はん…♡

あ…♡

あ…♡

んッ♡んッ♡
で…出ちゃう
…ッ♡

じゅふ…♡

はん…♡

はん…♡

じゅふ…♡

じゅふ…♡

ゆさ…♡



んあっ♡あっ♡
あっ♡あっ♡

んあっ♡あっ♡
あっ♡あっ♡

あなどりがたし...♡

はな...♡

チビツ子
宇宙人
ち○ぽ...♡
はな...♡

ところで…
君の両親もやっぱ
ちっちゃいの？

バカにするな！
たしかに僕のお父様は僕より小さいけど…

お母様はお前より全然おっきいんだぞ！

へ…

だから…
ジャストサイズの僕が生まれてきたわけだ！

え、へん!!

ジャストサイズねえ…

あ…ッ！
てことは…

もしかして…
君と私がHしても妊娠しちゃうかもしれないって事…ッ!?

妊娠って
なんだ…？

子供が出来ちゃうって事だよ！
君と私の…ッ！

子供…ッ!?!お前そんな事を僕にさせてたのかッ!?
責任とれッ！

それはこっちのセリフだよ
バカ…ッ!!

END…

『小さい宇宙人も拾ったギャルの話』

ある日、ギャルの三嶋美姫が通学中にとっても小さいUFOを拾う。面白いので自分の通っている女子高に持っていきクラスで自慢しているとUFOの中からとても小さい男の子が出てきた。小さい男の子リュマくんは異星で巨大なギャル達に囲まれハーレム状態になってい現状に耐えられなくなってUFOに乗って逃げてしまう。

心配になった美姫は学校中を探すと空き教室で一人泣いているリュマくんを発見する。どうして泣いてるのか尋ねるとなんとリュマくんはギャルに囲まれたせいでお〇んちんが勃起が収まらなくなってどうしていいかわからないという。宇宙人のくせにそんな事もわからないのかと飽きれる美姫だったがその姿がとても可愛く、からかいながらも性知識の全くないリュマくんに優しく性教育をしてあげるのだった…。



追記：初期アイデアメモです。本編のラフを描いてる途中に10年使ってたハガキサイズの板タブから液タブに移行したせいか滅茶苦茶時間がかかってしまいました…。移行の時にせっかくだから慣れるついでに絵上手くなりくて原稿そっちのけで沢山模写したりして、その甲斐あったのかちょっと上達したんですけどじっくり描くようになっちゃってすごく大変でした…。でもギャルは描きごたえあるモチーフで楽しかったです。

